

みんなのひとみ輝き笑顔あふれる明小学校



学校運営協議会がありました



2月27日(金)、第3回学校運営協議会が行われました。2・3時間目に6年生を送る会を参観していただきました。参観後は6年教室で、「明小学校で学んだこと・大切にしてきたこと」を6年生の児童から学校運営協議会委員さんに伝えてもらいました。学校運営協議会委員の方からも一言ずつですが、卒業生に向けてお言葉をいただきました。その後は児童・保護者アンケートの結果や、来年度の学校経営方針についてご意見をいただきました。

児童・保護者アンケートの結果 (詳細は資料1と資料2をご覧ください)

児童アンケートより

- ① **学習の様子** 問1『授業に楽しく取り組んでいる』(89.5%→92.1%) 問2『進んで発表する』(86.8%→89.2%) 問3『はっきりした声で話す』(94.7%→97.4%) 問4『話を最後まで聞く』(92.1%→97.4%) について、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と答えた肯定的な評価の児童の割合が上がっている。授業に進んで参加するという意識は全体的に育っているようである。
- ② 問5『授業内容がよくわかるか』(97.1%→92.1%) 問6『授業が分からないときに周りに聞いているか』(92.1%→86.8%) について、昨年度より少し数値は下がっているが、肯定的評価は85%を超えている。
- ③ 問7『命や人権の大切さについて考えることがあるか』(94.7%→92.1%) について肯定的評価としては大きく変わっていないが、『ある』と答えた子の割合が55.9%→44.7%と下がっている。授業以外の日常生活の中でも周りの人を大切にしたり、危険について考える機会を大切にしていきたい。
- ④ **生活の様子** 全体的に肯定的評価が高い(90%以上)。前向きに学校生活を送れていると考えている児童が多いのは素晴らしいことである。
- ⑤ 問6『地域の方やゲストティーチャーに、進んで話をしたり一緒に活動していますか』(92.1%→78.9%) について、肯定的な評価が下がっている。事業時数の関係で活動の数は昨年度より減となっているが、どの学年も関わる機会



は持っている。一緒にやっているということ意識づけたい。

- ⑥問12『学校で困っていることはあるか』という項目で「ない」と回答した児童の割合が少し上がった。(80.0%→84.6%) しかし、「ある」と回答している児童もいるので、困り感がある児童にはしっかりと寄り添って思いを聞いていきたい。

保護者アンケートより

- ①項目1から9までの『お子様の姿から見て』では、問1『自分から挨拶をする』の項目で、肯定的評価の割合が下がっている。(97.1%→88.9%) -8.3%

- ② 学習に係る問8『授業に集中して取り組んでいるか』問9『学年に応じた学力がついているか』問10『家で宿題などの家庭学習に取り組む習慣が身についているか』に関する肯定的評価の割合が少しずつ下がっている。子どもたちの学力や学習習慣については保護者の方の関心も高い。今後も根気強く子どもたちを指導していきたい。

(8 91.7%→88.5%) (9 94.4%→92.6%) (10 88.9%→85.2%)

- ③後半の『学校の教育活動について』では、ほとんどの項目で90%～100%の肯定的評価をしていただいているが、問17『子どものことについて先生と相談できる』問18『先生は子どものことを理解しようと努めているか』について肯定的な回答をされた方の割合が下がっている。子どものことについて、担任だけでなく他の教職員も含めて学校全体として、保護者と話せる関係作りを丁寧に続けていきたい。



6年生を送る会

2月27日(金)の2・3限目に「6年生を送る会」が開催されました。この日のために、各学年で出し物を考え練習を重ねてきました。1・2・3年生は、6年生に「感謝の気持ちを伝える」「楽しんでもらう」「自分たちの成長した姿を見せる」をコンセプトに、寸劇と歌を披露しました。4・5年生は、「6年生はすごい。こんな6年生に自分たちもなるぞ!」というところを寸劇にしていました。また、教職員と一緒に、ルパン三世のテーマ曲を演奏しました。6年生からは、6年間の学校生活を振り返り、自分たちができるようになったことを寸劇で披露してくれました。当日はたくさんの地域の方・保護者の方に参観いただきました。始まるころ、こちらが用意した椅子が不足する事態となり申し訳ありませんでした。6年生が卒業するまで残りわずかですが、笑顔で明小学校を巣立って行ってほしいと思います。

